

技術開発部 梅村一城 gijutsu.gt@ibiden.com

## 1. イビデングリーンテックのあゆみ

今から半世紀前の昭和 34 年 (1959 年), イビデングリーンテックは肥料の製造販売を目的にして, 当時カーバイド等の電気炉製品を製造していた揖斐川電気工業 (現イビデン) の系列会社として設立されました。その後, 時代の流れの中で事業の多角化が図られ, 自社開発した土壌改良材「ドロゲン」を使用した種子吹付工により吹付け緑化を開始し, 土木工事業に新規参入するとともに造園工事にも着手しました。それ以来, 目まぐるしく変化する事業環境の中で, より一層の品質向上を図りつつ, 付加価値の高いグリーンビジネスの専門家として社会に貢献できる企業を目指してきました。

## 2. 事業紹介

### ①法面事業

山地の多い我が国では, 開発に伴う土木工事や災害による斜面の崩壊が多く, 必然的に多くの法面 (人工斜面) が形成され, その保護・安定化工事が行われています。当社は昭和 38 年に法面事業に参入して以来, 時代のニーズに適した技術を創出し, 社会に貢献してきました。私たちはこれからも「防災」と「環境保全」を両立した新しい法面技術を提供し続け, 人々が安心して生活できる環境を創造していきたいと考えています。

### ②造園事業

当社の造園事業は, 東京ミッドタウン, 六本木ヒルズ, 汐留地区, 豊洲地区などの緑豊かな環境づくりにおいて高い評価を得てきました。特に屋上, 壁面など特殊空間の緑化には積極的に取り組んでおり, (財)都市緑化技術開発機構による「屋上・壁面緑化技術コンクール」において, これまで数多くの受賞履歴を有しています。また, 平成 29 年度の屋上緑化部門と壁面緑化部門においては, 「国土交通大臣賞」ダブル受賞の栄誉を得ることができました。

### ③建設事業

当社の建設事業は, 学校その他の官庁施設のみならず, 製造業における生産工場・事務所・倉庫・発電所など, 多様な施設の建築, 土木, およびプラントなどの幅広い分野を対象にしています。それぞれの分野において, 各種の専門技術を持ったメンバーが, 「企画・計画」から「設計・施工・監理」までの一連の建設業務を一貫したプロジェクト体制で事業推進しています。

表-1 会社概要と連絡先

本社所在	岐阜県大垣市河間町 3 丁目 55 番地
代表者	代表取締役社長 坂井 隆
創業年	昭和 34 年 3 月
資本金	3 億円
従業員数	294 名 (平成 29 年 9 月時点)
事業内容	法面事業 (斜面安定・法面保護工事) 造園事業 (環境整備・都市土木工事) 建設事業 (建築・ユーティリティ工事)
連絡先	0584-81-6111 (代表)

## 3. 独自技術「GT フレーム工法」の開発

法面・斜面の崩壊を防ぐ工法には, 従来からコンクリートを使用した吹付法枠工法が広く採用されていました。当社はこうした既存技術の枠組みにとらわれず, 全面緑化が可能な独自技術「GT フレーム工法」を開発しました (写真-1)。新しい材料を用いた画期的な新工法であり, 多くの実証試験を重ねつつ, 従来なかった法枠構造とともに, 新しい設計理論を同時に確立しました。その成果として, (財)土木研究センターより建設技術審査証明 (建技審証第 0902 号) を取得, 国土交通省 NETIS においては, 幅広い活用や飛躍的な改善効果が期待できる画期的な新技術として「平成 27 年度 準推奨技術」に選定されました。さらに, 新技術活用評価の結果, 「平成 29 年度 活用促進技術」にも新たに選定されています。

私たちは, これからもたゆまぬ改善と技術のスパイラルアップを目指し, 未来を切り拓く存在価値の高い企業として成長していきたいと考えています。



写真-1 GT フレーム工法の適用例  
(左: 道路造成工事, 右: 狭隘地における施工例)